

中国標準化動向調査 仕様書

1. 件名

中国標準化動向調査

2. 事業目的

近年、国内外で標準化活動を活発化させている中国における標準化の最新動向を適時適切に収集・分析し、我が国の国際標準化関係者で情報共有を図ることで、我が国の戦略的な標準化活動の推進に資することを目的とする。

3. 事業内容

① 実態調査・現状分析

A. 中国における以下の分野の標準化政策、強制規格、標準、認証制度（特に CCC 制度）の制定・改訂・フォーラム動向等について、実態調査・現状分析を行う。（※2017年6月～2018年1月の8ヶ月間）

i) 電気・電子機器

特に次世代パワーエレクトロニクス用部材に関する規格化動向

ii) 自動車

iii) 医療機器

iv) 化学繊維（高機能化学繊維、高性能化学繊維等）

v) 産業機械

vi) 建築材料及び住宅設備

vii) 鉄鋼製品

特にライフサイクルコストに関する規格化動向

viii) 無人航空機、宇宙システム、サイバーセキュリティ、スマートシティ、人工知能（AI）、ブロックチェーン等の最先端分野

B. 中国の標準化機関（SAC、AQSIQ、CNIS、CAS 等）及び検査・試験機関や認証機関の最新動向調査。特に、中国における標準法改正の動き、地方規格と国家規格の統合の動向、上記を含めた優先分野における政策、諸外国との協力、民間による標準化人材の育成、外資企業の規格開発への参画、海外との相互承認について実態調査・現状分析を行う。

② 月次レポート報告

上記①の結果を踏まえて月次レポートにまとめ、毎月メールにより MRI 及び経済産業省基準認証経済連携室担当者宛に報告する。

③ 最終報告書

月次レポートの内容を踏まえ、調査を総括する最終報告書をメールにて MRI 及び経済産業省基準認証経済連携室担当者宛に提出する。

4. 実施方法

① 実態調査・現状分析

- ・中国基準認証当局である SAC（国家規格（強制規格、推奨規格）、標準化制度改革、標準化関連の会合等の情報に関して）、CNCA（CCC 制度、当該制度の外資系認証・試験機関の認定要件（分野等）及び実際に認定された機関の情報）のウェブサイト、新聞等における標準化関連のニュース、関係者からの聴取、関連するフォーラムや会合への参加等を通じた情報収集・分析を行う。
- ・その他、文献・統計データ等による情報収集。
- ・上記のウェブサイト・ニュース・文献・統計データ等については、参考資料として MRI 及び経済産業省基準認証経済連携室に電子媒体（ウェブサイトの URL、文献の PDF ファイルなど）にて月次レポートと併せて提出。

② 月次レポート報告

- ・上記①について、毎月 15 日に MRI 及び経済産業省基準認証経済連携室の担当者に電子メールにて送付する。
- ・月次レポートに記載する情報には、併せて情報源を記載する。月次レポートの報告に当たっては、上記①の調査を元にした概要（レポートの内容量の配分は、制度改革等情報を 3 分の 1、規格案への意見募集情報を 3 分の 1、新聞等における標準化関連のニュースを 3 分の 1 程度とする）と調査の元になったウェブサイト・文献・統計データを別途添付する。
- ・月次レポート報告については日本語とし、参考として用いる資料には英語・中国語等の原本などが含まれても良い。

5. 本事業を実施するために要求される資格、知見、経験等

- ・基準認証について理解をしていることが望ましい。
- ・過去に中央官庁の委託調査を経験していることが望ましい。
- ・中国に支店や関係会社などの拠点があることが望ましい。

6. 事業実施期間

委託契約締結日から平成 30 年 2 月 28 日まで。

7. 納入物の様式

- ・事業終了時までの月次レポート報告内容（参考資料を含む）について、電子データ 1 部（CD-R 等）に保存の上、納入する。
- ・電子データとして保存する際の形式は、Word、PDF、Excel、PowerPointなどを想定。

8. 納入場所

MRI